



令和3年10月17日
稚内地方気象台

稚内で「初雪」を観測

本日(10月17日)、稚内で初雪を観測しました。
【平年より2日早く、昨年より17日早い】

気象概況

10月16日21時の稚内上空1,500m付近の気温は氷点下1.5°C(速報値)で、10月下旬並ですが、今朝にかけて11月中旬並の寒気が流入する予想で、雪の降りやすい状態となっています。

【参考：昨年の初雪の日と平年値など】

年	観測月日
令和2(2020)年	11月3日
平年値 <平成3(1991)～令和2(2020)年>	10月19日

【補足事項】

稚内地方気象台では、令和2年2月3日から雨やみぞれ、雪の現象を自動で判別するなど、目視観測通報を自動化しました。この変更により従来の雪の初日(いわゆる初雪)や終日については、自動観測の比較対象となる平年値に更新しました。また、これまでの目視観測と自動観測では統計結果が異なるため、極値順位値(雪の初終日の最早・最晩)の統計は切断しました。

初雪：

8月1日から翌年の7月31日までに初めて降る『雪』や『みぞれ』

問合せ先：稚内地方気象台
電話 0162-23-2678 FAX 0162-22-5939